

[畜産部門 令和4年度 普及する技術]

事項名	オーチャードグラスの奨励品種「えさじまん」の特性		
ねらい	本県に適するオーチャードグラスの品種（晩生）を選定するため、「えさじまん（系統名：北海 30 号）」の生育特性及び収量性を調査した結果、既存の奨励品種と比較して生育特性に優れ、収量性が高いことが明らかになったので、奨励品種として普及に移す。		
普及する内容	<p>1 来歴 「えさじまん（系統名：北海 30 号）」は農研機構と雪印種苗（株）において育成された高糖含量オーチャードグラス品種である。令和4年から種子販売予定である。</p> <p>2 主な特性（標準品種「ハルジマン」との比較）</p> <p>(1) 発芽の良否：やや優れる。  (2) 定着時草勢：同程度である。  (3) 越冬性：やや優れる。  (4) 早春の草勢：同程度である。  (5) 出穂始日：同日である。  (6) 越夏性：同程度である。  (7) 秋の被度：やや高い。  (8) 病害程度：同程度である。  (9) 収量性：優れる。  (10) 早晚性：晩生品種である。</p>		
期待される効果	<p>1 粗飼料の安定生産に資する。  2 高糖含量品種であり、サイレージの高品質化が期待できる。</p>		
普及上の注意事項	なし		
問い合わせ先（電話番号）	畜産研究所 酪農飼料環境部（0175-64-2791）	対象地域及び経営体	県内全域の養牛経営体
発表文献等	なし		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「えさじまん（北海30号）」の生育特性（平成27～29年 青森畜産研）

形質	品種名		備考 (評点法)
	えさじまん	ハルジマン (標準品種)	
発芽の良否	5.8	5.0	1(極不良)～9(極良)
定着時草勢	5.0	5.0	〃
越冬性	5.9	5.4	〃
早春の草勢	6.3	6.1	〃
出穂始日	5月24日	5月24日	
越夏性	5.5	5.5	1(極不良)～9(極良)
秋の草勢	5.0	5.0	〃
秋の被度	83.8%	81.3%	
草丈(1番草)	110	101	cm
草丈(2番草)	95	88	〃
草丈(3番草)	92	87	〃
草丈(4番草)	55	51	〃
病害程度			
1番草	—	—	1(無・極微)～9(甚)
2番草	2.0	2.2	〃
3番草	3.0	3.1	〃
4番草	1.8	2.1	〃

(注) 1 発芽の良否及び定着時草勢は平成27年秋の調査。

2 秋の被度は平成29年の値。

3 1及び2以外の形質は平成28年～平成29年の2か年平均。

表2 利用年次別の乾物収量(kg/10a)(平成28～29年 青森畜産研)

品種	利用1年目 (平成28年)	利用2年目 (平成29年)	2か年平均
えさじまん	1,112 (118)	1,113 (104)	1,113 (110)
ハルジマン(標)	945 (100)	1,070 (100)	1,008 (100)

(注) ( )内数字は標準品種を100とした指数。

耕種概要

1 試験場所 畜産研究所内圃場

2 播種期、播種方法及び播種量

平成27年9月15日、散播、2.0kg/10a

3 施肥量

(1) 土壌改良資材及び基肥(10aあたり)

苦土炭カル：pH6.5 矯正量(改良深度15cm)

ようりん：20%ようりん 125kg

基肥：N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=5-5-5kg

(2) 追肥量(kg/10a)

区分	利生1年目			利用2年目以降		
	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O
早春	7.5	5.0	5.0	10.0	7.5	6.5
1番草刈取後	4.5	3.0	3.0	6.0	4.5	3.9
2番草刈取後	3.0	2.0	2.0	4.0	3.0	2.6
年間計	15.0	10.0	10.0	20.0	15.0	13.0

4 刈取期 1番草：標準品種の出穂期

再生草：標準品種の草丈が60～70cmに一斉刈り